やりこみゅ!!
コミュ障の男の子が
女の子達とヤリまくり学園性活!!
本編40ページ
台詞なしページあり

放課後
ボクは毎日カラダを弄ばれてる・・・
誰も居ない教室・・・
ナギ
ナギ
フラ
は！
は！
あは♡
どうしたの？もう限界なの？まだダメ出したら許さないから！

もう限界なんでしょ？
さっさとイキなさいよ！
私のおっぱい犯して♡
ビュルルルッ♡
ビュルルルッ♡
ビュルルルッ

昔から極度のコミュ障で人との関わりが苦手だった
両親の都合でこの学園に転校してきたが
星谷陽向
花守蕾
雨宮彗
同じクラスで隣の席の彼女(蕾)とカラダの関係を持ってしまう・・・
だが彼女との関係を陽向に盗撮され脅されてしまう・・・

彗く～ん。
最近調子どう？何か困った事ない？
別に…
……

なーに？学園で困った事あったの？
相談のるよ
彗君も話したくない事もあるでしょ！彗君放課後暇？良かったら遊びに…
あの…放課後だっ…

にゃ
・・・。
ぺや
・・・・・
彗君？
どうしたの？
大丈夫？
・・・・あのスミマセン
今日は用事があって・・・
ぶーん
はい・・・・
・・・・・・
そうなんだ！仕方ないね
うわ！昼休み終わっちゃう！
また今度ね！！

今日はここでヤろうか♡
・・・・・あの・・・
星谷さん・・・
ウチの学園使ってない教室多くて助かるわーここも誰も来ないし・・・

誰にも見られる事の心配ないし・・・早く始めるわよ！
ち、ちょっとや、やめてくださいっ！

もうこんなに
勃起ってんじゃんｗｗ
本当に変態男ね
あんたってｗｗｗ
まだ何もしてないのに
我慢汁出てんじゃんｗ
そこは・・・
触っちゃ・・・
ビクン
ビッ
もう
やめて！
ふふ・・・
バカね・・・
気持ちよく
なりたいくせに
じゃあ・・・

今日もいーぱい
虐めてあげるから
沢山出しなさいよ♡
ペろ～
や、やめて！
そんな所舐めちゃ！？
あんた先っちょ
弱いでしょ？
もう気持ちいい所
覚えちゃった♡
ビクッ
そ、そこは・・・
ダメ・・・激しい・・
無理・・・！

おチンポ硬い♡
美味しい♡もっと
舐めちゃお♡
あっあっあっ
もう・・・ダメ
もう限界でしょ？
良いよ！イって♡
早くアンタの濃い
ザーメン飲ませなさい！
沢山お口に出してっ♡

はあ…
はあ…
も、もう
出ない…
は！
は！
何言ってんの？
今度は私の番
でしょ！
ちゃぱっ
ちゃぱっ
んぐっ！
フフ♡
赤ちゃんみたい♡
ちゅー
は、恥ずかしい
です…
ちょっ！？
待っ！？
ずずっ
ああ！もうガマン
出来ない！
早くアンタの大きいチンポ
イキたいっ！

奥まであたる・・・
硬くて気持ちいい…♡
今日もいっぱいイこうね♡
ダメ・・・生でやったら
もう・・・やめて・・・
あん！あん！
やめれない！
ああああ！
ダメ・・・

おマンコ
気持ちいい！
イクイクイクイク
あぁん
あぁん
イクイクイクゥゥ
さっきよりも
おチンポ硬い♡
気持ちいいんだ
どうなの？
あう！
ああっ！
そんな事・・・
もう・・・いい加減
にして・・・

もう…
カラダが…
はー!…
はー!…
今度はバックで
突いてよ!
もっと犯して♡
早くー
早くー!
ぬ
ぷ♡
星谷さん…
もう止めま
しょう…
はー!…
ズンッ!!
早くしないと
あの事バラすよ!
はー!…
もっとぉ♡
もっとイキ
たいの!
早く入れて!あん!
いいっ!
そこぉ♡

もっと奥！
突いて！
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
あぁっ！
そんな
私も限界！
早くマンコにザーメン
飲ませて！
ぼびゅっ
ビュー
ビュー
どぴゅっ
ビュー
ビュルルッ

ドロッ
最高♡
はぁ!!!
もう終わりに・・・
は!!!
は!!!
何言ってんの?
あ♡
んっ♡
まだ全然足りない・・・
もっとイかせて・・・♡
ザーメンでいっぱいにして♡
ぱっっん
はあ・・・はあ・・・
もうカラダが・・・
許して・・・

あぁっ♡
ヌプッ
んふっ♡
あん！気持ちいい！
おかしくなっちゃう！
イっちゃうよおお！
もっと
突いてっ！
はぁぁんっ♡
イクイクイクイク
あぁん♡
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ああああ！
中が締まって
やば・・・
直ぐ・・・
イキ・・・

もっと来て！
奥まで感じる！
あん！あん！
あんたも
気持ちいい
でしょ？
あぁん
はあ…はあ…
動かない…
ボク…
おかしく…な…
こんなに
気持ちいいの
初めて♡こんなの
止められない♡
んふぅ♡
もっとぉ♡
もう限界！
早くイって！
出して！
ダメッ♡
それダメッ♡
はぁぁ♡
ぁんっ♡

一緒にイこ♡
沢山マンコにザーメン
溢れさせて♡
ドプッ
ビュー
ドクッ
ドクッ
ぼびゅるーっ
ぼびゅるーっ

はー！今日も
気持ち良かったー♡
アンタ出し過ぎｗｗ
どんだけ変態なのｗｗ
もうこんな事
終わりに・・・
は？

そんな事
言っていいの？
今度はアンタに
犯されたって
言うから・・・
それは・・・・・・・
やめてください
・・・・・・・・・・。

だったら
アンタのやる事
分かるよね？
黙って言う事聞いて
なさいよ・・・
それじゃまた
明日ね彗くーん♡

はあ・・・
どうすれば・・・
あれ？
彗くん・・・？
花守さん・・・
あれ？用事が
あるんじゃ・・・
どうしたの？
彗君最近元気ないけど
何かあったの？
私でよかったら
相談のるけど・・・
うっ・・・
・・・・・・
あの・・・
うん・・・
話しが・・・あります

花守宅
そっか…
星谷さんに脅されてて
なるほど…
そんな事が…
スミマセン…
今まで言えなくて…っ
彗君が謝らないでよ
元々悪いのは私なんだし
今まで辛い思いさせてゴメンね…
あの子が私の物を欲しがる癖は今に始まった事じゃないの…

あの子が私の事を
嫌いな事も知ってるし、
私のある事ない事ウワサを
流しているのも知ってる
シュン・・・
いつもそうだった
私の物を奪っていく
私が知らないと
思ってる・・・
何が
気に入らないのか
分からない・・・
何で・・・
そんなの
分かってるのに
どうして
一緒に居るん
ですか・・・？
どうして？
それはね・・・？
初めて出来た
友達だから・・・

でも今回の事は何とかしないとね！彗君は何も心配しないで！
ポン
私に任せなさい！
そうですか…
ホッ
分かりました…安心しました…
じゃあ僕そろそろ帰ります。
トッ
何言ってんの？
折角来たのにそのまま帰す訳ないでしょ～♡
は？何言って！？
じゃあしよっか♡

あはっ！
大きい♡
ぎゅ♡
もうこんなに
硬くなっちゃって♡
変態さん♡
や、ヤバいです
ダメだって・・・
もうガマン
出来ない！
舐めちゃお♡
たらー♥
や、
やめて・・・っ
彗くんのおチンポ
美味しいよ♡
ジュポ
ジュポ
あがっ！
ちょっ！？待っ！

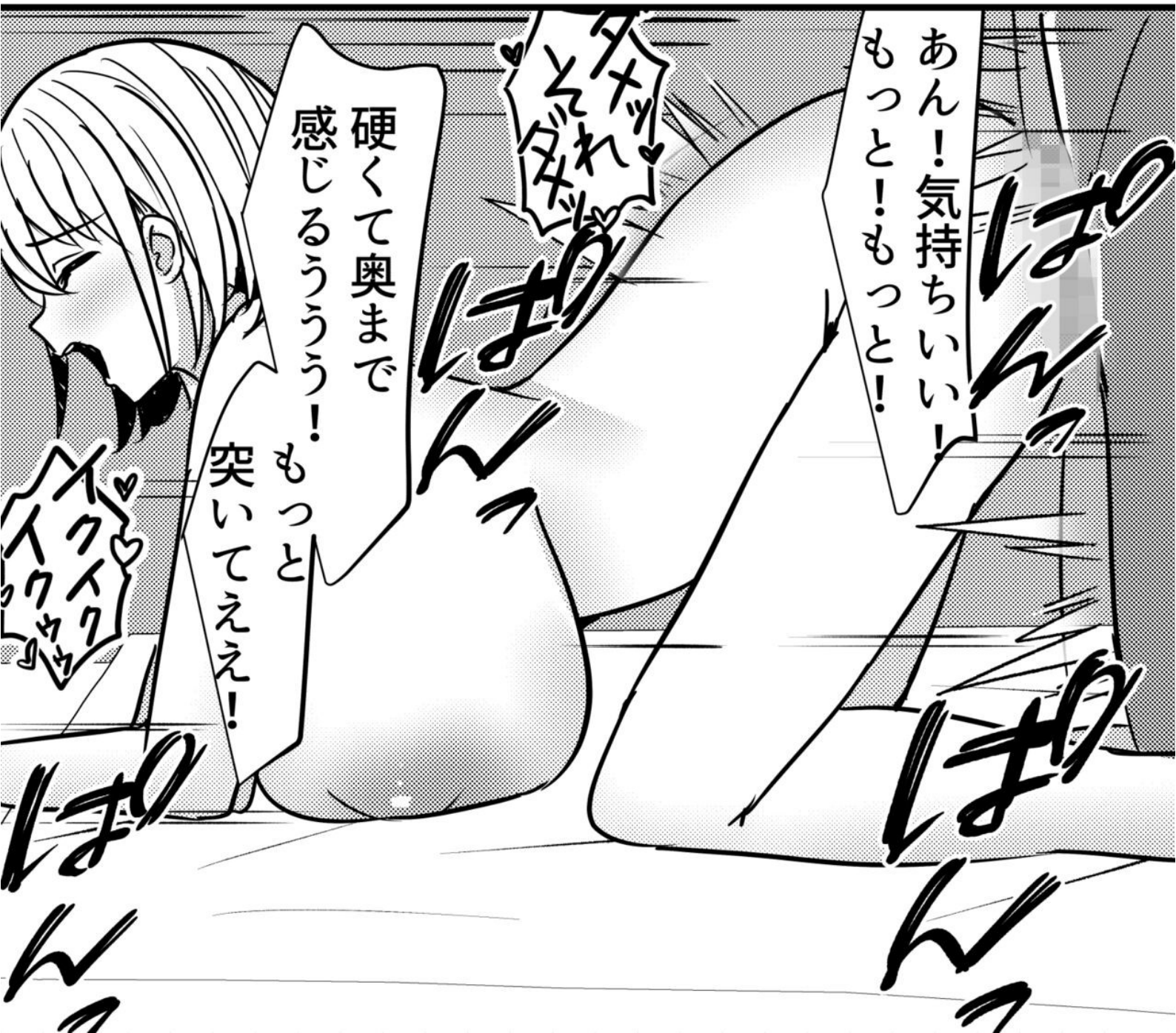
我慢汁
いっぱい
出てるよ・・・
あっあっ
もう
限界でしょ？
イッ♡
あっ♡
あぁっ♡
いつでもイっていいよ♡
早く彗君のザーメン
私のお口に出して！
いーぱい気持ちよくなって♡

もう無理
はー…
限界…。
ぎゅん
だーめ♡
休んじゃ♡
またまた嬉しいくせに♡
彗君ん私のおっぱい大好きだもんね♡
沢山犯してあげる♡
ちょ、ちょっとそんな事…
ぬぷ
い、いや…
本当に…だめ…

我慢汁で
ぐちょぐちょ
ヌプッ
ヌプッ
もう…
出るっ！
彗君のザーメンで
私のおっぱいいーぱい
汚して♡早く早く♡
気持ちよくなって♡
ぴゅるるるっ♡
ぴゅるるるっ♡
ぴゅるるるっ

もう…
イキすぎて
……
はー!…
はー!…
はあ…
はあ…
あの…
花守さん…
ふー!…
ふー!…
んー
どうしたの?
はい!
どーぞ!
プルーン
あっ♡
彗君ばかり
気持ちよくなってズルい!
私もいっぱいイキたい♡
ぱっ
あの…その…
カラダが…
休ませて…

い、
入れます
早く早く
我慢出来ない
彗君のおチンポ
感じる♡
あぁあぁっ♡


あん！気持ちいい！
もっと！もっと！
ダメッ♡
それダメッ♡
硬くて奥まで
感じるううう！もっと
突いてええ！
イクイクイクゥゥ♡

イっちゃ
ううう！
ばんっ
はぁんっ
そこだめぇ
もっと
ちょうだい！
ばんっ
私も・・・
もっと・・・
はー・・・
はー・・・
動きたい
ダメッ
それ
ダメッ
おチンポ
もっと！もっと
いっぱい
欲しいの！
ばんっ
ばんっ
ばんっ

私のカラダおかしくなっちゃう♡
気持ちよくなろ♡
ダメッ♡
それダメッ♡
彗君のおチンポ大好き♡もっとちょうだい♡
イクイクイクゥゥ♡
ひゃんっ♡
あああああっ！
激しく動かないで！
おっぱい舐めて・・・
んぐっ・・・
苦しい・・・

も、もう
僕・・・
イキそう・・・
いいよ・・・
出して・・・
パパパ
ビュルルル
ビュルルルー
あぁあぁっ♡
あぁあぁっ♡
もう私イっちゃう・・・
おマンコ壊れちゃう・・・
もうイクうううう！

気持ち良かった
はー…
あっあっ
はー!
あぁっ♡
彗くーんまだ出来るよね♡
私のおマンコまだザーメン飲みたいの♡
もう…出来なっ…
はー!…
はー!…
ぱっ♥
これでもう…勘弁して…

もう本当は
ヤリたいくせに
遠慮しないで
そう言いなよ♡
そんな事
ないです・・・

いや・・・ぼく
カラダが動かな・・・
休憩させて・・・
早く～もう元気に
なったでしょ？
早く入れて♡

だーめ♡
休ませないよ♡
私がイクまで
帰っちゃだめ♡
そ、そんな・・・
ちょっと待って
準備がっ！？

あぁっ
さっきよりもおチンポ硬い！奥まで感じる！
もっと突きまくって！
中が締まってやばい・・・
イクイクイクゥゥ
あんっ
あんっ
あぁっ
あぁっ
あぁ

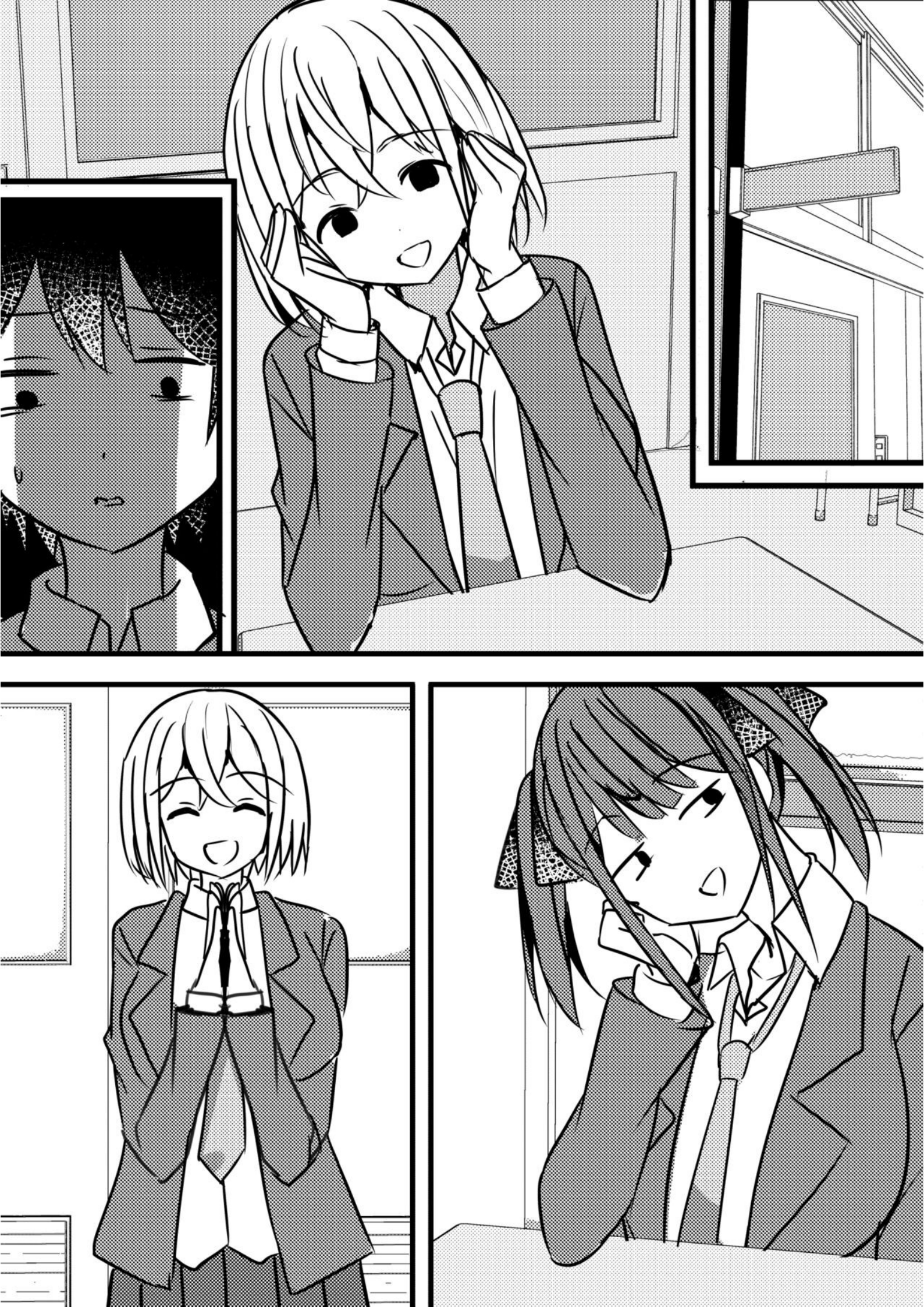
彗君
大好き♡
僕・・・
気持ちいい・・・
ああ
ちゅー
ああああ！
やめれないっ！
彗君
気持ちいい？
ぱん
ぱんっ!!
ぱんっ!!
ぱんっ!!
いつでも私の中に
出していいからね♡
私と一緒に
おかしくなろ♡
イクイクイクぅぅ』
もう・・・カラダが・・・
イキそう・・・っ

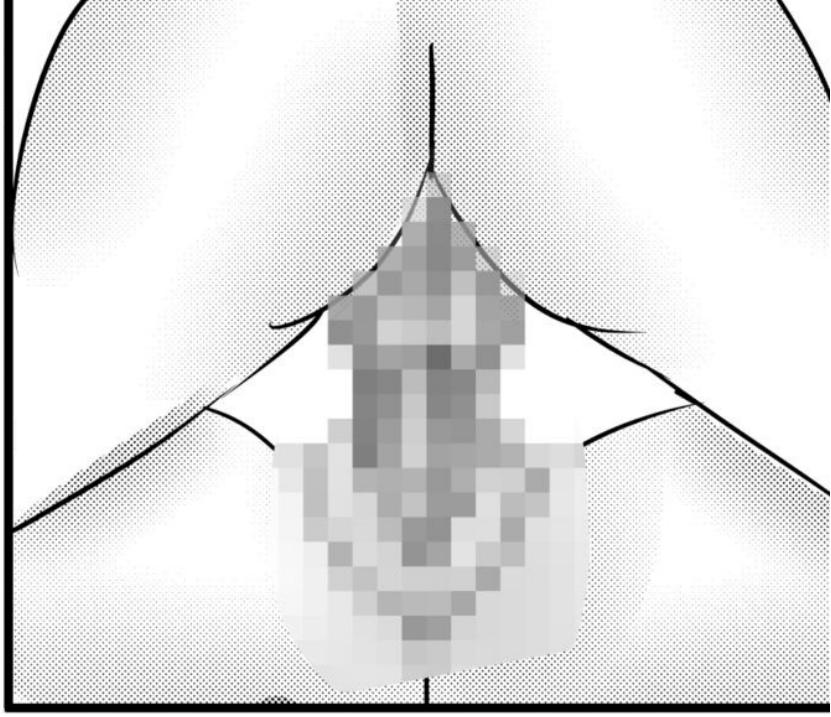
そこだめぇ
限界まだ突きまくって！もっと欲しいの！
イクイクイクイク♡
あああああ！
無理いいい！
彗君限界？良いよ出してザーメンちょうだい♡
はぁはぁんっ
あぁっ
濃いの出して♡
そこぉ

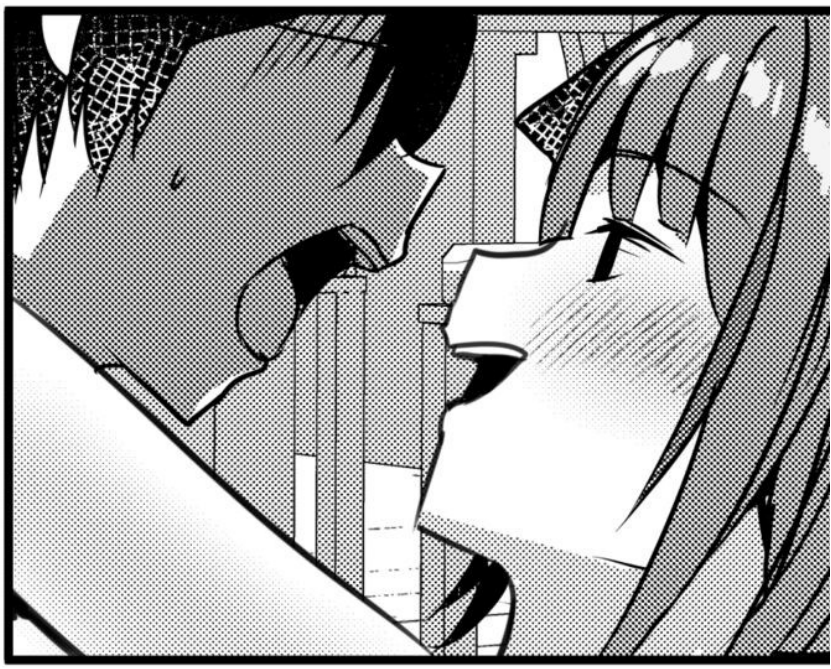
またいーぱい
私のおマンコに彗君の
ザーメン溢れさせて♡
ビュルルル
イクイクイクゥゥ
あぁあぁっ♡
はぁはぁんっ♡
イクイクイクゥゥ
あぁあぁっ♡
びゅるるるっ♡
びゅるるるっ♡

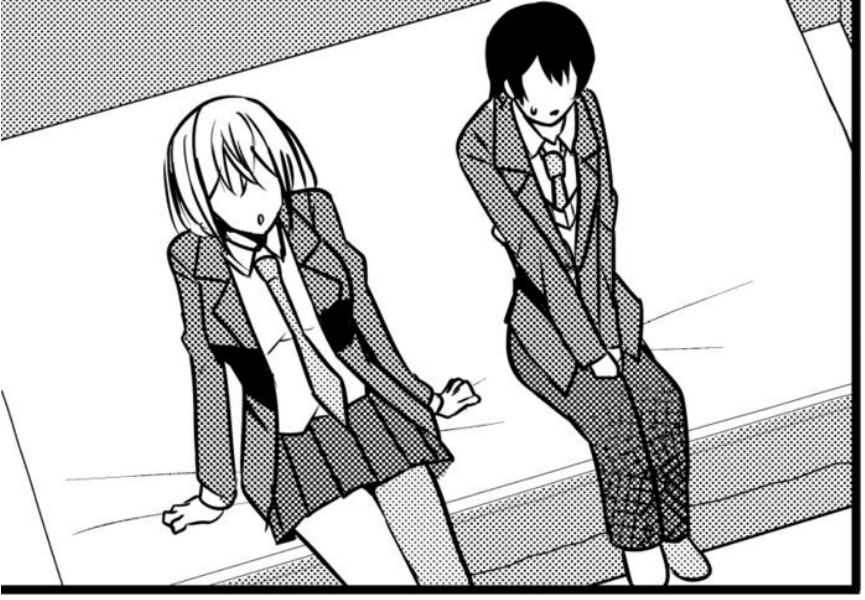
あー久しぶりに
彗君のヤレて
最高に
気持ち良かった!
そう…
ですか…
彗君昔から
変わらなくて
良かっ…
またヤって
しまった…
彗君全然私の事
思い出して
くれない…
彗君…
私達昔会った事
覚えてる?
え…?
昔って…!?
僕初めて花守さん
に会って…
何
言ってんの?

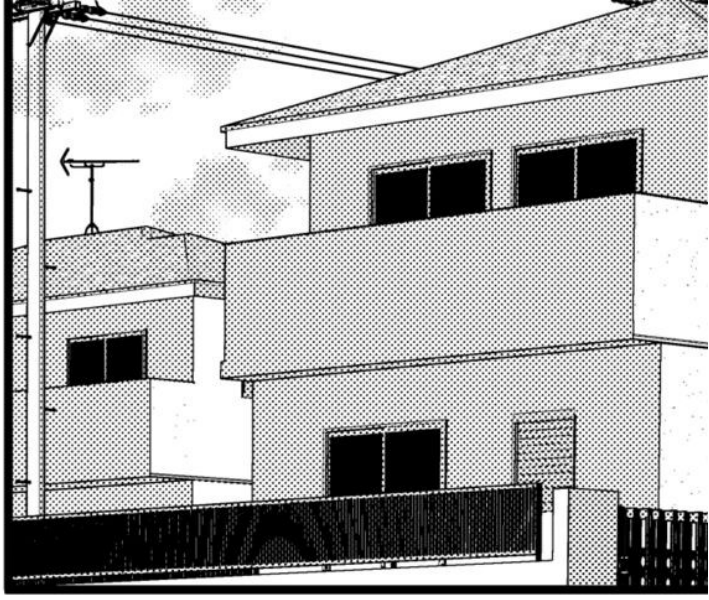
子供の時だから
覚えてなくて
仕方ないか・・・
あーあ
やっぱ
忘れてる
あの・・・
僕子供の時の
記憶が覚えて
なくて・・・
そっか
あの時の事が
原因かな・・・
彗君にとって
思い出したくない
過去かもしれない・・・
でも私達昔ここで
会った事あるんだよ。

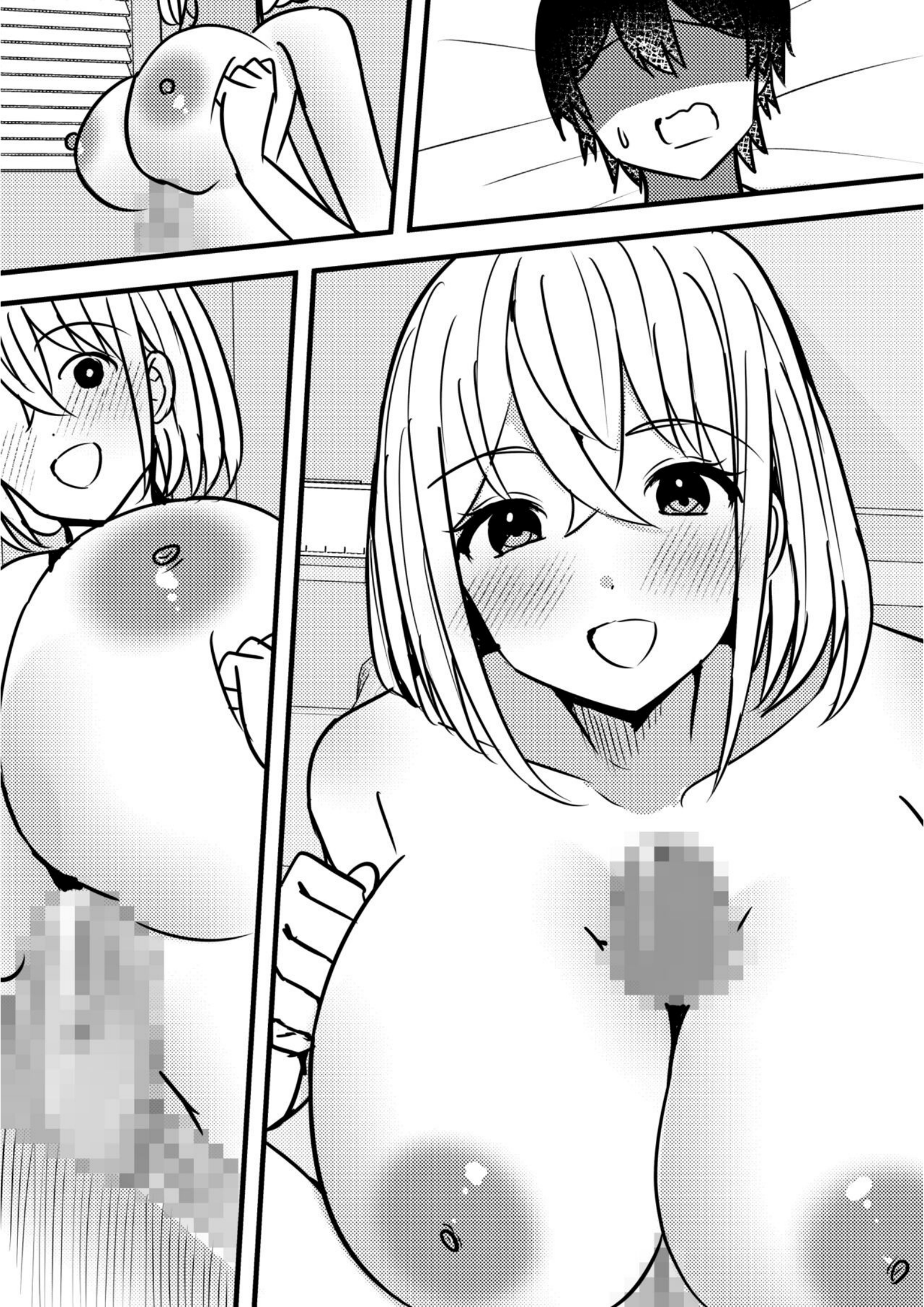


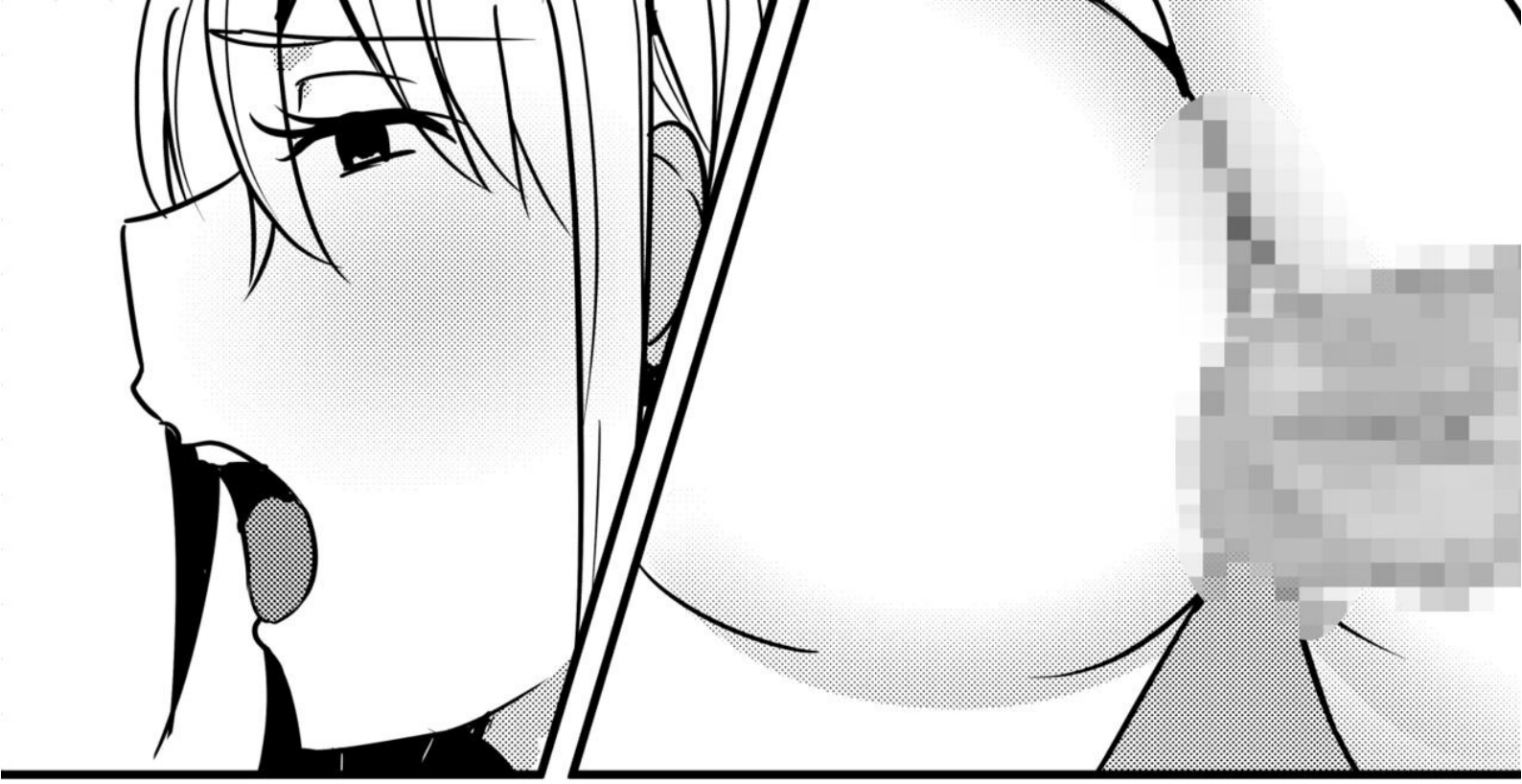


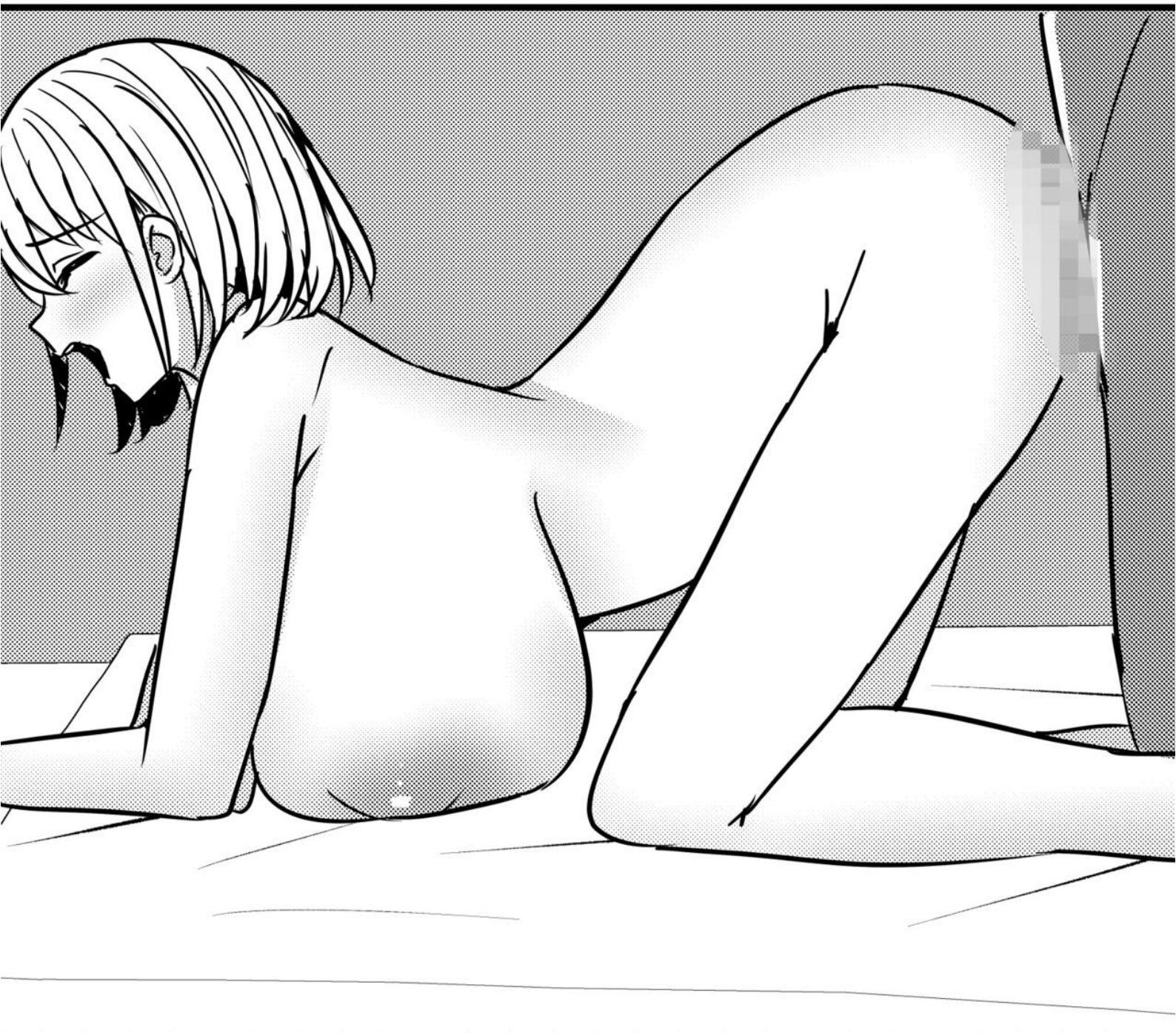


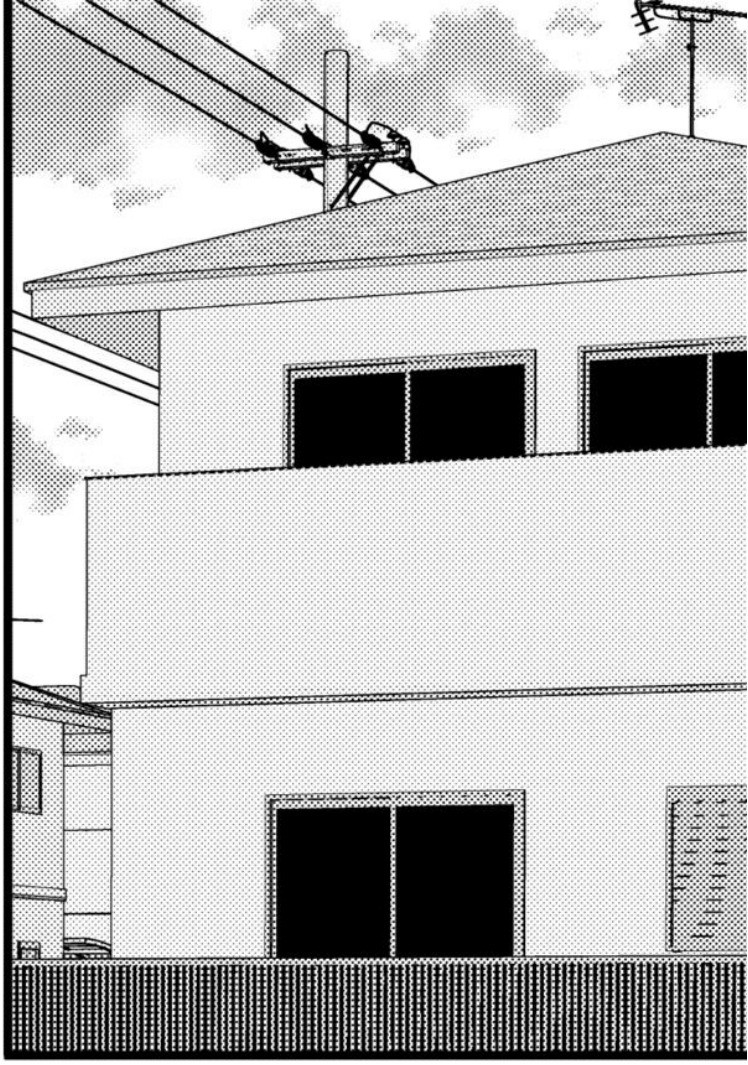


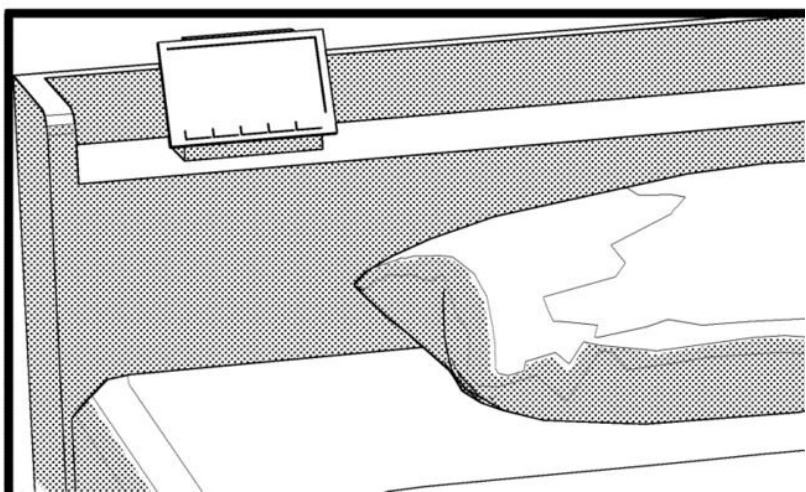


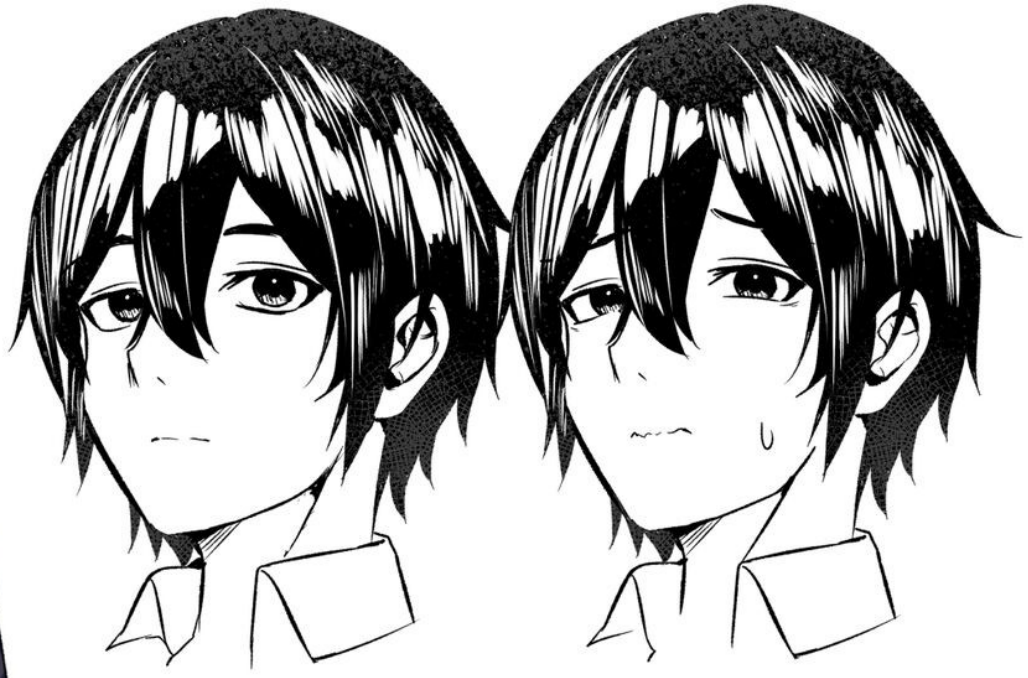












雨宮彗

どこにでもいる普通の学生。
極度のコミュ障、人見り。
男女共に仲良く出来ない。

キャラ設定資料

表紙イラスト